



あなたは知っていますか？

# AED

自動体外式除細動器 の使い方



ふれあいプラザに設置されているAED

**A**EDは、「自動体外式除細動器」の略で、コンピューターによって心臓のリズムを調べ、除細動（じよさいどう ※電気ショック）が必要かどうかを判断する機械です。

救急現場で、一般の人でも簡単に安心して、除細動を行うことができるよう設計されています。

では、使い方を紹介していきましょう！

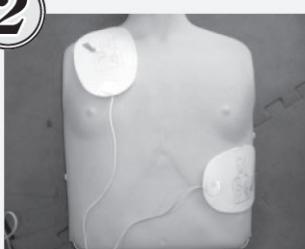
①



まずは… 電源ON！

ふたを開いてAEDの電源を入れます。  
※AEDの種類によっては、電源ボタンを長押しして電源を入れるものもあります。

②



あとは音声の指示に従って…

パッド（電極）の装着衣服をはだけ、何もつけていない胸にパッド（電極）を貼り付けます。  
貼り付ける場所は、パッドに絵が描いてありますが、おむね心臓を挟むような位置に貼り付けます。

※胸に金属・水分（汗など）があると、効果が低くなる場合があるので除去してください。

③



パッドと機械がつながると、自動的に解析（心電図の読み取り）が始まり、除細動が必要な心電図ならば『除細動が必要です』のメッセージが流れるとともに充電を開始します。

この際には、誤作動を防ぐためと、除細動を行う際に、感電することを防ぐため、自分の周りのすべての人が患者に触っていないことを確認してください。

④



『ショックが必要です』のメッセージがあれば…

もう一度、誰も患者に触れていないことを確認する  
「離れてください」  
「わたし（機械を操作する人）」  
「あなた（心肺蘇生を行っている人）」  
「まわり（他の人すべて）よし！」

⑤

そして… 除細動

除細動の準備が整ったら、点滅するボタンがあるので、それを押すと除細動がなされます。

除細動が完了すると「ただちに胸骨圧迫を開始してください」などのメッセージが流れますので、これに従ってただちに胸骨圧迫を開始します。

心肺蘇生を再開して2分ほど経った後、除細動後は再度解析が始まりますので、患者には触らないでください。



勇気をだして！

ここではAEDの使い方について、簡単に説明してきました。AEDは、心肺停止状態の患者を救うために非常に有効な方法ですが、心肺蘇生法も非常に有効で重要な方法です。

あなたも勇気を持って、倒れた人を救うため、頑張ってみてください。

さらに、安全で効果的に行うために、救命講習などの受講をお勧めします。救命講習に興味がある方は、いつでも上士幌消防署救急係までご連絡ください。

※お問い合わせは、上士幌消防署救急係（☎2-2519）まで

# 子育て支援センター通信



■子育て支援センター  
☎2-4152

## “ほろんランチ”

お子さんと一緒に、認定こども園の給食を味わってみませんか？

- ☆日時 9月27日(火) 10時～12時
- ☆試食場所 子育て支援センター
- ☆申し込み 9月13日(火)まで
- ☆給食費 1食 150円(先着5組まで)

## 一時保育を利用しませんか？

緊急の時や保護者の疾病・リフレッシュなどのときにご利用ください。

1歳から就学前のお子さんを認定こども園でお預かりします。

★利用時間 8時30分～17時

★利用料金 30分 200円

★実施日 月～金曜日

★休日 土・日曜日、祝祭日、年末年始、  
こども園休園・行事日など

★予約 3日前まで

※利用される方は、事前に登録が必要です。

(申請されてから登録されるまで1週間ほどかかります。)



●お申し込みやお問い合わせは、  
子育て支援センター(☎2-4152)まで

## 受託業者が決定！

上土幌町交流・移住促進拠点基本計画策定業務  
(道の駅及びナイタイ高原牧場レストハウス整備)

生涯活躍のまち 上土幌創生包括プロジェクト業務

今後、町が進める二つの事業について、7月15日(金)に受託業者を選定するための公募型プロポーザル(企画提案審査)の公開ヒアリングを行いました。それぞれの業務で、参加業者各1社より企画提案を受け、提案内容等を審査しました。

「上土幌町交流・移住促進拠点基本計画策定業務」の審査では、本町のこれまでの観光振興施策や公共施設整備についての十分な理解と、本町が掲げるまちづくりの基本的な視点とビジョンの共有への真摯な姿勢が高く評価され、株式会社ズコーシャ(帯広市)が受託業者として特定されました。

この業務では、「道の駅」と「ナイタイ高原牧場レストハウス」の整備に向けた重要な基本計画づく

りとなるため、適宜、町民のみなさんへ情報提供を行なながら、上土幌らしい観光拠点づくりを目指します。

「生涯活躍のまち 上土幌創生包括プロジェクト業務」の審査では、地域プロデュース活動に関して、町内に住み込むかたちで地域プロデューサーを配置し、町民との密なコミュニケーションを重視したコーディネートを目指す手法が高く評価され、株式会社コミュニティネット(東京都)が業務を担うこととなりました。

これから、この事業の全体構想を策定することから、町民のみなさんのご意見もお聞きしながら進めてまいります。

## 資料が閲覧できます

◆閲覧時期 9月1日(木)～30日(金) 1か月間

◆閲覧場所・時間	◆役場1階入口	8:30～17:15(土曜、日曜、祝日を除く)
	◆健康増進センター(ふれあいプラザ)	8:30～17:15(土曜、日曜、祝日を除く)
	◆図書館	10:00～18:00(月曜、月末休館日を除く)
	◆ひがし大雪自然館	9:00～17:00(水曜を除く)

※お問い合わせ先

「交流・移住促進拠点」は、商工観光課観光担当(☎2-4291)、

「上土幌創生包括プロジェクト」は、企画財政課企画担当(☎2-4290)まで